立花生徒会新聞 Forsythia

第2号　平成31年2月13日　水曜日
尼崎市立立花中学校
生徒会新聞

Forsythia
フォーサイシアの意味「希望」
明るく前向きに
考えられる学校

中学校紹介

三学期が始まり約一カ月が過ぎました。今月の二十七日に中学校紹介があります。中学校紹介とは、四月から新一年生になる皆さんに中学校のルールなどを知ってもらう行事です。入学前に不安な気持ちを少しでも減らして、入学を楽しみにしていてほしい、という気持ちで行います。また、中学校紹介では、冊子を使った中学校についての説明や、クラブ見学などを行います。クラブ見学は、新一年生が入学する前にその部活がどんなことをしているのかを知ることができます。その部活への興味が増して部活に入るきっかけとなればいいなと思います。

一、二年生は、部活に興味を持ってもらえるように各クラブ頑張りましょう。

ところで皆さんは、入学する前の気持ちを覚えていますか。新しい生活に向けての、楽しみな気持ちや不安な気持ちが少ながらずあったのではないでしょうか。同じように新一年生も様々な気持ちを持って見学に来ます。新一年生にとって中学校の部活動や環境は小学校と大きな違いがあります。私達が日々意識している挨拶をすることなどは、新一年生にとっては、初めてのことです。そのような立花中学校のルールを教えていくのは在校生の私達です。一年生は今まで引っ張ってもらう側でしたが、これからは引っ張っていく側になります。この一年間で二、三年生の皆さんから教えていただいたことを新一年生にも伝えていきましょう。二年生は部活動では中心となり、学校生活では新一、二年生の見本となる最高学年になります。最高学年の自覚を持ち、良い見本となれるよう頑張ってください。

一、二年生は、部活動や学校生活において、新一年生に優しく、時には厳しくし、良き先輩となれるよう頑張りましょう。そして三年生の皆さんに安心して立花中学校を卒業してもらうために、これからも気を引き締めて勉強や部活を頑張ってください。

当日は先生方、全校生徒の皆さんご協力よろしくお願いします。

ノーチャイム着席

今日から十九日までの一週間はノーチャイム着席週間です。ノーチャイム着席週間の目的はもちろん時間を守る為ですが、その他にも色々と考えることができると思います。皆さんはなぜノーチャイム着席週間があると思いますか。今回の着席週間では普通のチャイム着席週間とは違い、チャイムが鳴りません。そのため、いつも以上に時間に気を付ける必要があります。

休み時間に流れる音楽をよく聞いたり、クラスで声を掛け合ったりすることを意識し大切にしてほしいです。

そして、これらを大切にすることは時間を守るということだけでなく、その他にも色々なことに繋がります。まず、時間を守るというのは無駄をなくすことに繋がります。時間を意識し行動することで無駄がなくなり、余った時間は分からないところの復習や、次に習うところに目を通しておくなどの様々なことに活用できます。少しでも目を通しておくことで、次にどんな学習をするのか分かり授業内容が頭に入りやすくなるので、成績アップに繋がると思います。ぜひ実践してみてください。また、余った時間で宿題をしたり、自分の好きなことをしたりして趣味の時間を増やすこともできます。つまり、「時間を有意義に使えるようになる」これがノーチャイム着席週間のある理由ではないでしょうか。

次に、時間を守るというのは礼儀の一つでもあります。時間を守れず授業に遅れると、私達に色々なことを教えようと待ってくださっている先生方の気持ちを、無視してしまうことになります。時間を守るというのは相手の気持ちを尊重することに繋がります。そして、時間を守ることや相手を大切にすることは中学校を卒業して高校生、社会人になっても必要なことです。つまり、「時間を守ることによって相手の気持ちを尊重できるようになる」これもノーチャイム着席週間がある理由だと考えることができます。

これら以外にも、ノーチャイム着席週間があることで生じる利点はたくさんあると思います。まずは自分で、なぜノーチャイム着席週間があるのかを考え、真剣に取り組むようにしましょう。

学年末考査

今月末は、今学年最後の試験があります。今学年最後の試験と言うのは嬉しいでしょうか。それとも試験は全て嫌なものでしょうかしょうか。どちらにせよ、自分のために大切なので頑張りましょう。ところで、皆さんはテストの点数の基準は何を参考にしていますか。平均点、半分である五十点、それとも最高点でしょうか。何を基準にしてもいいとは思いますが、せっかくなら百点を基準にしてみましょう。人と比べたり、平均と比べるより自分がどのくらい出来ているか分かりやすいと思います。そして次の目標として自分の前回の点数を超えてみてください。目標を持てば、その目標のために努力ができるのではないでしょうか。

勉強と言えばやる気が出ない、疲れてしまう、一度集中が切れるとなかなか再開できないなど勉強を阻んでくる壁があると思います。とりあえず準備はしてみたけれどついついテレビを見てしまう、スマートフォンを触ってしまいはかどらないなどはそれらに当てはまるのではないでしょうか。

そんな時に気分を変える良い方法を紹介します。一つ目はお茶を飲んでみることです。甘いジュースや苦めのコーヒーよりもお茶の方がおすすめです。お茶ならもっと飲みたくなることもトイレの回数が増えることもありません。水でも代用できるかと思います。二つ目はすっきりした味のあめ、ガムを口にすることです。頭や目以外の感覚も刺激することで、気分を入れ替え、集中力も上がりそうですね。ほかにもたくさん方法はあると思います。自分に合ったものを探しながら試すと、より効率が良くなりそうです。

また、夜更かしはいけません。なぜなら、夜更かしすると脳が勉強した内容を覚える時間が少なくなってしまいます。さらに、十分に休むことができないと目が疲れる、頭が痛くなるなど体調を崩してしまいせっかくの努力が水の泡となります。試験の結果だけでなく、頑張ってくれている自分の体の調子のことも気にかけて頑張りましょう。

進路について

今月の九日は私立高校、公立高校の特色・推薦入試の受験日で本格的に受験シーズンに突入しました。まだ受験が残っている人は当日に全力を出し切れるよう頑張って下さい。試験は、最後の追い込み次第で合否を左右するといっても過言ではありません。普段から自分に厳しく行動することができている人は、勉強の時にも甘えるのではなく、自分に厳しくすることができると思います。

一、二年生は進路について考えたことはありますか。進路についてまだよく分からない人もいると思います。進路というのはよく、高校に行くことだと考えている人がいますが、そうではありません。進路と言うのは自分の将来であり、高校への進学の他にも多くの選択肢があります。ぜひ、自分の後悔の無い進路選択をしてください。まずは、将来自分が何をしたいかを考えてみましょう。そして、それを実現させるために何をすべきか、どんな学校に行く必要があるのか考えることが大切だと思います。オープンスクールや高校説明会に行き、自分がしたいことに近づける学校を見つけましょう。自分が行ける学校を見つけるのではなく、行きたい学校を今から見つけ、それに向けて準備をしていけば、これからの受験勉強のモチベーションの向上につながると思います。コツコツと努力を積み重ねていきましょう。

また、受験はゴールではありません。受験や学校は自分の夢を実現し、将来希望する職業に就く為の通過点のようなものだと思います。その通過点で、これから社会人として生きていくための知識を増やし、自分のしたいことを実現することや、就きたい職業へと進んでいくことが理想ではないでしょうか。いずれ社会人になった時、苦労しないようにするために、今のうちから自分を見つめ直すことも大切だと思います。

中学校では進路学習などを通して自分の将来について考える機会があったと思います。自分の理想に近づくことが出来るように早めに考えていくようにしましょう。

編集後記

今月の三日は節分でした。皆さんの家は豆まきをしましたか。大豆は健康に良いので、ぜひ食べて体から「鬼」を追い出し、病気に負けない体作りをしましょう。

まだまだ寒い日が続いているので、温かいものを食べたり、外出時には防寒具を着けるなど体を冷やさないように工夫しましょう。

（田中・西村・小田凛・杉山）